新潟南高等学校
2019年9月4日

68期江風SSGワークシート　（2年　　組　　番　氏名　　（　　班）

※班長は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（←司会・進行を行う）

◇本時の目標

【ユニットⅡ③】（8月～12月）仮説設定から考察・結論に至るまでの探究活動（or 実験❻～⑯）

	8月28日（水）	リサーチクエスチョンを4つに絞る／or 実験❻
○	*9月　4日（水）*	*リサーチクエスチョンを仮決定する／or 実験❼*
	9月18日（水）	複数の仮説を考える／or 実験❽

◇本時の流れ（実験をした班は書けるところを書く。実験内容などをステップ5に記録する）

ステップ1・前回（8月28日）のワークシートをもとに話し合い、思いつく仮説を列挙する

▼

ステップ2・リサーチクエスチョンおよび仮説の比較検討

▼

ステップ3・チェックリストにもとづいて、リサーチクエスチョンを決定する

▼

ステップ4・先生に見せ、コメントをもらう

▼

ステップ5・本時の振り返り

◇本時の内容

ステップ1・8月28日（水）のワークシートをもとに話し合い、思いつく仮説を列挙する

私たち＿＿＿班の「研究テーマ」は、

優先順位（番号）	リサーチクエスチョンの候補A	→仮説の例
優先順位（番号）	リサーチクエスチョンの候補B	→仮説の例
優先順位（番号）	リサーチクエスチョンの候補C	→仮説の例
優先順位（番号）	リサーチクエスチョンの候補D	→仮説の例

↑　8月28日（水）のワークシートから転記せよ

「仮説」とは、リサーチクエスチョンについて、根拠をもとに「答え」を予想したものである。

ステップ２・リサーチクエスチョンおよび仮説の比較検討

グループ内で、リサーチクエスチョンの候補 A～D（およびその仮説の例）について比較・検討を行う。また、文言の修正なども行う。なお、リサーチクエスチョンとは、研究全体で何を明らかにしたいのかを示す「問い」のことである。

～メモ～

ステップ３・チェックリストにもとづいて自分たちのリサーチクエスチョンを決定する！

【チェックリスト】

- ☐ **すぐに答えが出てしまわないか？**
- ☐ **現状を調べるだけで終わってしまわないか？**
- ☐ **見通しが立ち、実行可能か？**
- ☐ **検証には何が必要か？　それは準備可能か？　など**

私たち＿＿＿＿班の「リサーチクエスチョン」（明らかにしたい問い）は、

ステップ４・先生に見せ、コメントをもらう

～メモ～

担当者１	担当者２

ステップ５・本時を振り返って考えたこと、今後の見通しなど

※実験をした班は、実験内容などを書く（詳細は別冊の研究ノートに記録せよ！）

２年　組　番　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

江風ＳＳＧ課題プリント６（９月１８日水曜日提出）

《宿題》

自分たちのリサーチクエスチョンについて複数の仮説（およびその根拠）を考えてこよう！

私たち＿＿＿＿班の「リサーチクエスチョン」（明らかにしたい問い）は、

▼

ステップ１（自分のアイデアを自由に書き出す）

リサーチクエスチョンについて、各自で思い浮かんだものを自由に書き出す。箇条書きでも文章の形でもよい。５分間、できるだけ、手を止めない、読み返さない、消さない、誤字脱字や文法の誤りなどはいっさい気にしない、主語・述語がちぐはぐでも単語の羅列や繰り返しでも気にしない。ひたすら書く。

ステップ２（仮説の候補を書き出す）

※「仮説」とは、リサーチクエスチョンについて、根拠をもとに「答え」を予想したものである。

私はこのリサーチクエスチョンについて、次のように「仮説」を設定する！（複数挙げる）

例　仮説 A〇〇〇〇

　　根 拠〇〇〇〇。〇〇〇〇。〇〇〇〇。

【ユニットⅡ③】（8月～12 月）仮説設定から考察・結論に至るまでの探究活動（or 実験❻～⑯）

8月 28 日（水）	リサーチクエスチョンを4つに絞る／or 実験❻
9月　4日（水）	リサーチクエスチョンを仮決定する／or 実験❼
9月 18 日（水）	複数の仮説を考える／or 実験❽
9月 25 日（水）	複数の仮説を考える／or 実験❾
10 月　2日（水）	仮説を一つにしぼる／or 実験❿
10 月 23 日（水）	仮説の客観的な根拠を考え、調査・研究の計画を考える（その1）／or 実験⓫
10 月 30 日（水）	仮説の客観的な根拠を考え、調査・研究の計画を考える（その2）／or 実験⓬
11 月　6日（水）	調査・研究の結果を班の中で共有する／or 実験⓭
11 月 20 日（水）	調査・研究の結果を班の中で共有する／or 実験⓮
11 月 27 日（水）	課題研究の中間報告会を各クラスで実施する　※公開授業
12 月　4日（水）	結果の考察および軌道修正（その1）／or 追加実験⓯
12 月 11 日（水）	結果の考察および軌道修正（その2）／or 追加実験⑯
12 月 18 日（水）	考察によって分かったこと＝結論を出す